



## 【国民が健康な心身を培う「スポーツの日」】

2020年に「体育の日」から名称が変更され、「スポーツの日」となりました。はじめに、体育の日の由来について遡ると、1964年10月10日に日本で初めての東京オリンピックが開催されたことを記念して、10月10日が「体育の日」として1966年に制定されました。なお、東京オリンピックは夏季オリンピックですが、開会式が10月10日と少し遅くなったのには理由があります。その日は東京地方において秋雨前線が去った後の、晴れの特異日（その前後の日と比べて偶然とは思えないほど確率で晴れる日）であったからと言われています。

その後、ハッピーマンデー制度の導入により、2000年から体育の日は「10月の第2月曜日」へと変更され、2017年ごろから国会のスポーツ議員連盟が名称の変更を提案し始めました。理由は、「体育」という言葉が体を成長・発達させるための教育的な意味合いを持つ一方で、「スポーツ」という言葉は文化やコミュニケーションの手段として運動を楽しむことを表し、世界的にも広く使われているためです。議論を経て、**2020年から「体育の日」は「スポーツの日」へと変更されました。**みなさんも、この機会にスポーツを楽しんでみてはいかがでしょうか。

## Episode.4

## 【二都温泉巡り・前編 美肌効果の「あらたまの湯」】

のんびりしたいとき、リフレッシュしたいとき、ふと行きたくなるのが温泉、ですよね？特に、日帰り入浴ができる温泉は気軽に利用できるのが魅力です。今回は、前後編の2回に分けて、天星製油の本社がある浜松市浜名区と山梨営業所がある笛吹市の温泉を取り上げます。

★ まず前編では、浜名区四大地にある「あらたまの湯」をご紹介します。新東名高速道路の浜松サービスエリアからほど近い、自然豊かな立地の日帰り天然温泉です。源泉の掛け流しを楽しめる「森林の湯」と、毎日変わるハーブ湯が自慢の「石庭の湯」の2つのゾーンがあり、4～5名対応の貸切風呂も用意されています。食事処や売店も併設しており、多目的に利用できる施設です。

あらたまの漢字表記は鹿玉。現在の浜名区新原や宮口、四大地などが、かつて鹿玉郡であったことから、温泉の名称にも

採用されました。日本最古の和歌集『万葉集』にも「あらたま」を詠んだ歌が収められており、古代からこの地を表していた言葉であることがわかります。

鹿は「荒々しい」「大きい」などの意味を持つ漢字で、奈良時代には天竜川が鹿玉河と呼ばれていたという記録が『続日本紀』に記されています。水の流れが速く、かつては“暴れ天竜”的異名があった大河なだけに、鹿という漢字を当てはめたのでしょうか。

さて、「あらたまの湯」の源泉は炭酸水素塩泉です。とろとろとしたお湯で、湯上がりはお肌がしっとりとして、美肌の湯とも言われています。炭酸と聞くと、泡のような気泡を含む炭酸泉を思い浮かべる人が多いかもしれません、炭酸水素塩泉はまったく別物です。

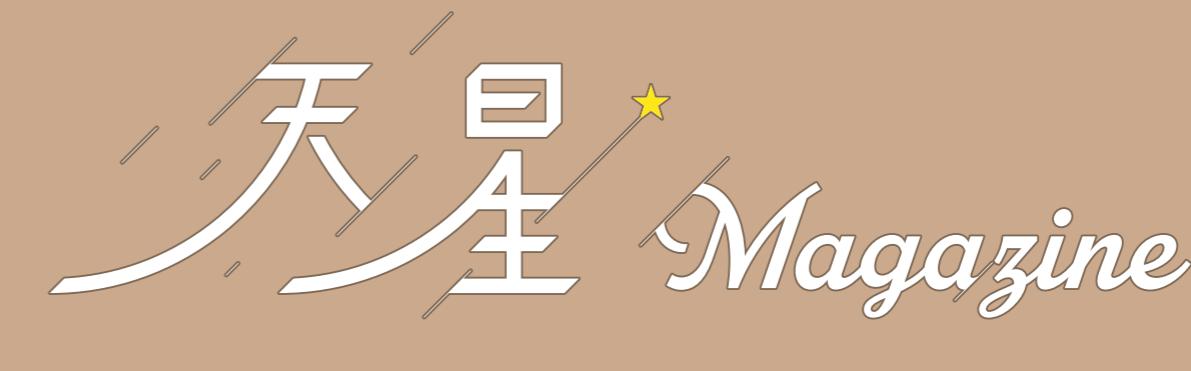
環境省発行の『温泉利用のいろは』によると、炭酸水素塩泉は、**特に療養に役立つ泉質である療養泉**に分類されています。療養泉は化学成分や温度、液性など

によって10種類に分類されており、泉質それぞれに固有の適応症があります。炭酸水素塩泉は入浴することで、切り傷、冷え性、皮膚乾燥症、末梢循環障害を改善する効果が期待できるほか、飲むことで胃・十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、耐糖能異常（糖尿病）、高尿酸血症（痛風）を改善する効能もあるそうです。ただし、「あらたまの湯」は飲用不可ですのでご注意を。

ゆっくりと美肌の湯に浸かり、鹿玉の地から湧き出る癒しの温もりを体感してみてはいかがですか？



森林の湯（写真提供：あらたまの湯）



## No.01 編集長カワイのご近所探訪記 file#11

少しでも地域を良くできるよう  
最善を尽くしています



新原下善自治会  
2024年度自治会長  
村松 末造さん

川合：2024年度の新原下善自治会の会長に就任された村松さんに、弊社オフィスへお越しいただきました。自治会長に就任されて少し経ちますが、自治会長のお仕事として、これまでどのようなことをされていますか？

村松：就任して最初の1ヶ月間は、前会長からの引継ぎだけでも色々と覚えなければならないことがあります。想像以上に大変でした。自治会の行事としては、防災訓練や夏祭りがあるのでその運営があります。そして自治会の中に地域福祉会や子供会などのたくさんの組織があるので、その組織の管理と伝達、最終決裁が主な仕事になります。さらに、新原地区、鹿玉地区、浜北全体、そして浜松市の会議と、月に4回ほど会議に出席します。**その内容を地域の皆さんへ伝達することも自治会としての役割で、滞りなく、そしてミスがないように徹底して行っています。**

川合：どのぐらいの世帯が自治会には参加されているのですか？

村松：現在は約600世帯が自治会に参加しています。最近はこの地域に新築で家を建てて住む方が増えた印象もあり、以前と比べるとだいぶ人数が増えてきたと感じています。

川合：それだけ多くの世帯の方が関わっていると、管理や情報の伝達も大変ですね。

村松：自分一人ですべて行うのは難しいこともあるので、回観板で配布する印刷物などの仕分けは、妻にお願いして手伝ってもらっています。ほかにも、家族や周りの人の協力なしではできませんね。

川合：弊社としても、今年は工場増設に関連した工事について、打ち合わせや説明会などで村松さんは度々ご協力いただいており、

大変感謝しております。

村松：こちらこそ、工事についてだけでなく色々と地域の方たちへの配慮をしていただいておりますので、今後も天星製油さんとは良い関係性を築いていけたらと思っております。

川合：ありがとうございます。最後に自治会長としての抱負がありましたら教えてください。

村松：これまで自治会に携わって頂いた方々の尽力があって今の下善がある、と考えています。この地域を少しでも良くできるように、微力ではありますが自治会長として最善を尽くしていくこうと思っております。

## No.02 天星 News Topics

天星製油の最新のニュースをお届けします！



防災講習の様子



工事期間中の安全を祈願いたしました。

## No.03 「旬」な天星スタッフご紹介！

### Q お仕事内容は？



井嶋  
悠介  
事務課

事務課の総務グループに所属しております。主に、採用業務、社内研修、緑地管理や、工場見学の対応を担当しています。仕事内容の幅が広いですが、日々新しい知識が吸収できることに喜びを感じながら取り組んでいます。

### Q 最近のトピックスは？

夢のマイホームを契約したことです。去年の6月に子供が生まれたことで拍車がかかり、遂に人生で一番の買い物をしました。現在、毎週のように打ち合わせに行くのが大変ですが、完成がとても楽しみです。

### Q これからの抱負をお願いします！

学生時代からサッカーをやっていたので、人生で一度は生でワールドカップを観戦したいです。次の2026年のサッカーワールドカップはアメリカ、カナダ、メキシコの3カ国で開催されます。円高になると観戦しやすくなるため、今後の経済情勢に注目しています。

### Q お仕事内容は？



加藤  
久佳  
精製課

精製課という部署に所属しており、主に製品の品質管理や新商品の開発、受入原料のチェックなどを行っています。専門的であり、非常にやりがいのある仕事です。責任感を持って一生懸命取り組んでいます。

### Q 最近のトピックスは？

私が働いている実験室に最近、新しい仲間が加わりました。現在6人のチームで仕事をしています。それぞれが異なる考え方や知識を持っており、自分では思いつかないような意見を聞くことができるので、毎日とても勉強になります。また、リーダー的な役割を任されており、チーム全員を良い方向に導けるよう努力しています。

### Q これからの抱負をお願いします！

昔は体力に自信がありましたがあくまで、一昨年に足を悪くしてから、健康の大切さを身に沁みて感じています。これからは運動や食事に気を配り、健康を意識して元気に過ごしたいと思います。

## No.04 環境よもやま話

### 【リニア中央新幹線トンネル工事について思うこと】

リニア中央新幹線は、品川ー名古屋間で工事が進められていますが、南アルプストンネル工事の着工目途が立たないことなどで、当初の2027年開業予定が2034年以降に延伸されることが発表されました。このトンネル工事は、ゼネコン担当者が「前人未到の領域」と言うほどの難工事で、着工から完成までは約10年を要すると言われています。従って、「2034年開業」は今後順調に工事が進んでという前提になります。

静岡県最北端を通過する南アルプストンネルは全長25kmで、静岡県内区間は僅か10.7kmにすぎません。しかし、中央構造帯を横断する工事であり、この区間に存在する「大破碎帶」からの大量出水が最大の課題とされています。このため、川勝前知事は「工事中、静岡県の水は一滴たりとも山梨県に流出することは認められない」として、着工を認めてきました。

この対策として、昨年末に提案されたのが「田代ダム取水抑制」という手法でした。私は10年ほど前に、トンネル工事に伴う湧水流問題が発覚した時点から、有効な対策としてはこの取水抑制法が最適と考えてきましたので、10年間遠回りな議論をしていましたが、何とか実現することができました。では、「田代ダム取水抑制」とはどういう方法かを説明します。田代ダムは、大井川の源流部に近い標高1380mの地点に1928年完成しました。ダム管理者は東京電力。貯留した水を導水トンネルにより山梨県側に導き、落差を利用して水力発電を行うもので、毎秒5トンの水利権が設定されています。

トンネル工事に伴う湧水量は最大毎秒2トンと試算され、この水は山梨県側に流出してしまいますので、JR東海が東京電力にその分を取水抑制してもらひ大井川に戻すというのが、この対策ということになります。

一連の経過を見て思うことは、そもそも毎秒5トンの河川水が山梨県に流出している現実が既にありながら、「一滴たりとも」の論理で工事着工を認めて来なかつた協議のやり方が、妥当であったのか？ということを強く感じます。そういう点で、机上の論理よりも問題解決に向けた現実的な協議を進めようとしている鈴木新知事には、今後大いに期待したいと思います。70歳を超えた身としては、何とか存命中に「リニア新幹線」に乗車するという夢を実現したいと願う今日この頃です。



## No.05 環境保全 Report

### 【環境測定のご報告】

#### Key Word

環境測定の結果、および社員への教育訓練の実績についてご紹介します。

#### □ 法改正講習（7月）

川瀬 幸嗣 様 <川瀬労働安全衛生コンサルタント事務所>  
テーマ：「安全な作業について」  
講習会



法改正講習の様子

#### □ 防災講習（7月）

西片 太郎 様 <株式会社クレスト・ジャパン 代表取締役>  
テーマ：「防災について考える」  
講習会

項目	排ガス	放流水	観測孔（水質）
		生活環境項目	
実施日	(2024.6)	(2024.5~2024.7)	(2024.7)
測定結果	○	○	○